



朝晩は冷え込み、冬の冷たい空気が入り込む季節になってきました。今月はSOK キッズフェスタ、隅田小学校との交流会、焼き芋パーティー、遠足、お茶会…。それぞれの行事が楽しく終わり、子どもたちは年長児として日々大きく成長しています。

先日より、体調を崩す子どもたちが増えています。これから一段と寒くなる季節…。感染症予防に努め、寒さに負けず元気に過ごしていきたいと思います。

## クラスの様子



園庭ではドッジボールが盛り上がり、私たちも一緒に真剣勝負!!チームを作って楽しみ、勝ち負けを経験する中で友だちとの仲が深まっていく様子が微笑ましいです。また、縄跳びに挑戦する子どもたちもたくさん見られます。“縄跳びチャレンジシート”を作って「せんせー、みててな!」「もうちょっとや〜」と、それぞれが自分の目標に向かって頑張っている毎日です。

室内ではピアノの練習に向けて、「ドレミの歌」「キラキラ星」などの歌に合わせて体を使った音階遊びや音当てクイズなどを楽しんでいます。早くも音階を覚え始めた子どもも見られ、ピアノを吹くことにワクワクしている様子です。また、散歩で集めた自然物を使って落ち葉アートやフロッタージュ、ドングリ転がしやドングリごま…様々な遊びを楽しんでいます。そして、木の枝を使って「何かみんなで作れないかな?」と話し合い、クリスマスツリーを作ることに!子どもたちも「やってみよう」と、のこぎりで木の枝を切っていました。一生懸命にのこぎりを動かし「あぶないから、こっちもって」「つかれたら、かわるからね」と、子ども自身が気付いて注意しながら、協力し合ってやり遂げようとする

姿に感心しました。完成が楽しみです♡

## 堺自然ふれあいの森に遠足へ



小雨の降る中でしたが、バスに乗って出発!!長い道のりも、お友だちとおしゃべりしたり歌を歌ったりしながら、楽しい時間でした。

ふれあいの森ではレンジャーの方にドングリのクイズやお話をしていただき、今まで“ドングリの帽子”と呼んでいたものが、実は“ドングリのパンツ”だったということを知って、大爆笑の子どもたちでした。小枝や木の実を使ったクラフトを楽しみ、標本や作品を見て「すごーい!」「こんなの、つくってみたいな」と、興味津々でした。また、ふれあいの森を代表するドングリ「シリブカガシ」はお尻の部分が深くへこんでいるのでシリブカガシ。そして、このドングリは服でゴシゴシこすると…?「ピカピカになった〜」「すごーい!」と、磨くと光ることを知り、驚きの表情。子どもたち、私たちも感動でした(^)

お弁当タイムの後は楽しみにしていた森の散策へ。木の幹を揺らして雨粒のシャワー、モグラの穴やオオカマキリの卵、触るとフワフワの葉っぱやいい匂いの葉っぱ…「いま、あたまにコンッてあたた!」「ドングリおちてきたんや〜」と、嬉しそうに歩く子どもの姿がとっても可愛かったです♡

雨上がりの森は木々がキラキラとしていて、子どもたちの嬉しい驚きや発見がたくさんありました。そして、“ドングリは森の動物たちの大事なゴハンになるもの”ということも教えていただき、自然の中だからこそ学べること、感じることもできた、とっても楽しい1日となりました。

## ＜お知らせとお願い＞

- 12月4日より、就学前最後の個人懇談が始まります。短い時間ではありますが、よろしくお願いたします。
- 12月はミカン狩り、音のトライアングルコンサート、森のクリスマス会、お餅つきなどの行事があります。みんなで、楽しい時間を過ごしたいと思います。